



株式会社 シーティーエス

2017年3月期

通期決算 説明資料

2017年6月23日
www.cts-h.co.jp

目次

- 事業概要
- 2017年3月期実績報告
- 中期経営方針
- 2018年3月期業績予想等
- セグメント別実績・予想・事業展開
- 参考資料

事業概要

事業概要

- ▶ お客様は主に建設業界・測量業界
- ▶ システム・測量計測事業を中心に3つの事業を展開

全国展開	建設ICT	システム	システム機器のレンタル及び販売 現場向け固定IP電話サービス、回線サービス、情報共有システム、データ共有・データバックアップサービス、ネットワークカメラ、システム機器等
		測量計測	測量機器・i-Construction関連システムのレンタル及び販売 測量計測機器・UAV・3Dスキャナ・3D計測データ作成代行・修理
エリア展開	ハウス備品		
	ユニットハウス・関連備品のレンタル及び販売 オフィス機能の総合レンタル		
エリア展開	その他		
	交通安全・環境関連の工事等 道路標識の設置・道路白線の設置		

2017年3月期 実績報告

全社損益表概要

2017年3月期実績報告

- ▶ 6期連続で増収増益
- ▶ 売上高、営業利益、経常利益、純利益全て過去最高を更新

単位: 百万円

	2016/3期 実績	2017/3期 計画	2017/3期 実績	前期比	計画比
売上高	6,460	7,000	7,284	112.8%	104.1%
営業利益	1,008	1,050	1,178	116.9%	112.3%
経常利益	963	1,000	1,130	117.3%	113.0%
当期純利益	707	700	799	113.0%	114.3%

売上高営業利益率	15.6%	15.0%	16.2%		
売上高経常利益率	14.9%	14.3%	15.5%		
売上高当期純利益率	11.0%	10.0%	11.0%		

期末従業員数	244名		264名	+20名	
--------	------	--	------	------	--

従業員数は臨時従業員を含む

セグメント別損益表概要

2017年3月期実績報告

- ▶ システム事業・測量計測事業とも堅調に推移した結果、主力事業である建設ICTは2桁成長・増収増益

単位:百万円

			2016/3期	2017/3期	前期比
	システム事業	売上高	2,501	2,839	113.5%
		営業利益	500	545	108.9%
	測量計測事業	売上高	2,252	2,786	123.7%
		営業利益	312	432	138.4%
	建設ICT	売上高	4,754	5,626	118.3%
		営業利益	813	977	120.2%
	ハウス備品事業	売上高	1,154	1,118	96.9%
		営業利益	155	163	104.8%
	その他	売上高	551	539	97.9%
		営業利益	39	37	96.1%
	合計	売上高	6,460	7,284	112.8%
		営業利益	1,008	1,178	116.9%

貸借対照表概要

2017年3月期実績報告

- ▶ 当期純利益799百万円に対し、自己株式取得等により
総資産は565百万円増加の8,662百万円

単位: 百万円

		2016/3期	2017/3期	増減額	増減率
資産合計	流動資産	4,661	4,846	184	4.0%
	固定資産	3,435	3,816	381	11.1%
	資産合計	8,096	8,662	565	7.0%
負債・純資産合計	流動負債	2,028	2,394	366	18.0%
	固定負債	2,794	2,647	146	5.3%
	負債合計	4,823	5,042	219	4.5%
	株主資本	3,233	3,550	316	9.8%
	評価・換算差額等	39	70	30	75.8%
	純資産合計	3,273	3,620	346	10.6%
	負債・純資産合計	8,096	8,662	565	7.0%
自己資本比率(%)		40.4%	41.8%	1.4%	

キャッシュ・フロー概要

2017年3月期実績報告

- ▶ 自己株式取得269百万円、子会社株式220百万円、土地建物取得115百万円等により、現金及び現金同等物は52百万円増加の2,922百万円

単位:百万円

	2016/3期	2017/3期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,142	1,601	458
投資活動によるキャッシュ・フロー	37	423	461
財務活動によるキャッシュ・フロー	121	1,124	1,003
現金及び現金同等物の期末残高	2,869	2,922	52

一年以内返済予定長期借入金			
長期借入金	1,000	1,000	

リース債務残高	2,188	2,150	37
リース資産(純額)	2,153	2,108	44

自己株式取得については2016年5月19日発表の「自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による自己株式の取得結果及び取得終了に関するお知らせ」をご参照ください

子会社株式については2016年12月16日発表の「会社分割(簡易吸収分割)及び当社100%出資子会社(分割準備会社)の設立に関するお知らせ」をご参照ください

その他指標

2017年3月期実績報告

- ▶ ROA、ROEともに前期を上回る水準を維持
- ▶ 1株当たり配当額は前期比1円の増配

	2015/3期	2016/3期	2017/3期
ROA(総資産経常利益率)	15.3%	13.0%	13.5%
ROE(自己資本純利益率)	20.9%	22.0%	23.2%

1株当たり当期純利益金額	28.49円	33.24円	39.93円
1株当たり配当額	10.00円	11.00円	12.00円
1株当たり純資産額	147.13円	158.36円	181.27円

2014年8月22日付け及び2017年3月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
2015年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益金額、1株当たり配当額及び
1株当たり純資産額を算定しております

2015年3月期の1株当たり配当額10.00円には記念配当0.50円、2016年3月期の1株当たり配当額11.00円には
記念配当0.50円を含んでおります

中期経営方針

- 2015年3月期 ~ 2018年3月期までの4カ年
 - 当期が最終年度
-

1. システム・測量計測事業を中心に「建設ICT」分野の専門企業として全国ネットワークを構築する
2. レンタル取引を主体とした、現場代理人リピーター10,000人の獲得を目指す
3. 社員一人ひとりが自ら目標を持ち、互いに切磋琢磨しながら成長する組織を目指す

全国ネットワークを構築

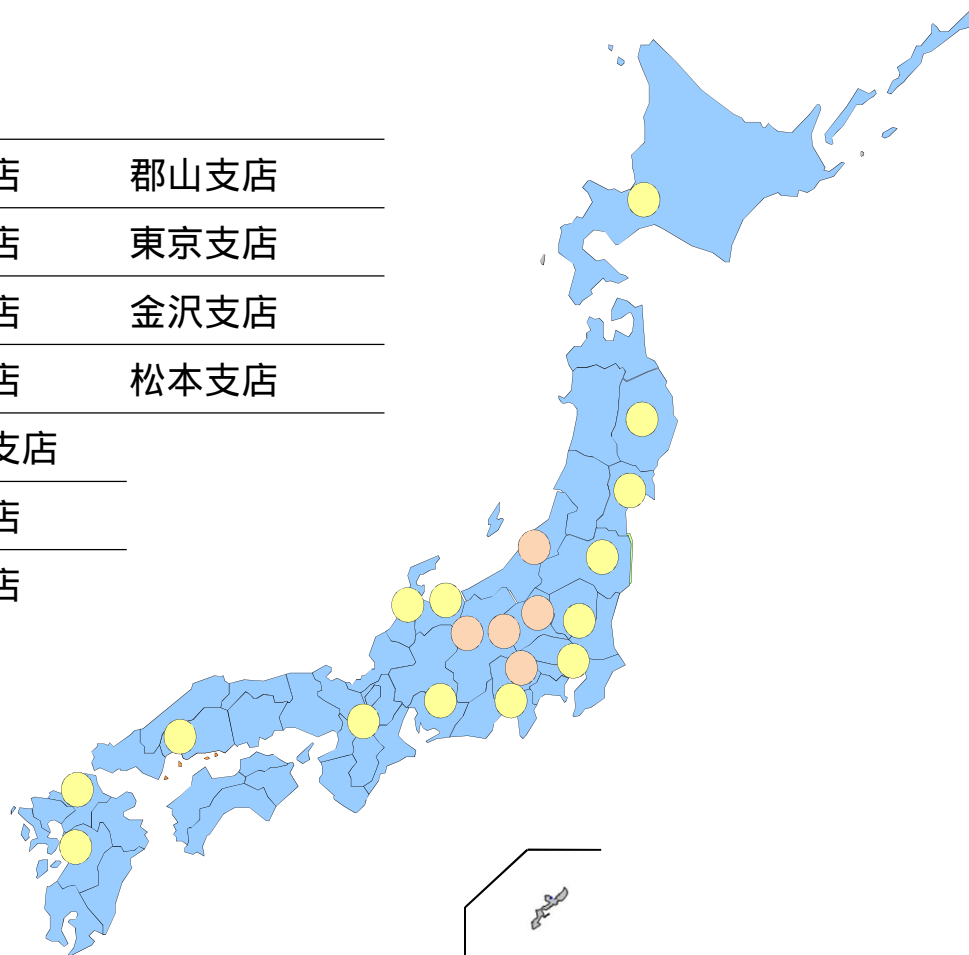
中期経営方針

- ▶ 全国に19拠点を展開
- ▶ 今後、借入金・自己株式を活用した資本業務提携・M&A等も推進

北海道	札幌支店		
東北エリア	盛岡支店	仙台支店	郡山支店
関東エリア	宇都宮支店	前橋支店	東京支店
北陸エリア	新潟支店	富山支店	金沢支店
甲信エリア	甲府支店	長野支店	松本支店
東海エリア	浜松支店	名古屋支店	
近畿・中国エリア	大阪支店	広島支店	
九州エリア	福岡支店	熊本支店	

実施セグメント

- システム事業・測量計測事業
- システム事業・測量計測事業・ハウス備品事業



2018年3月期 業績予想等

全社業績予想

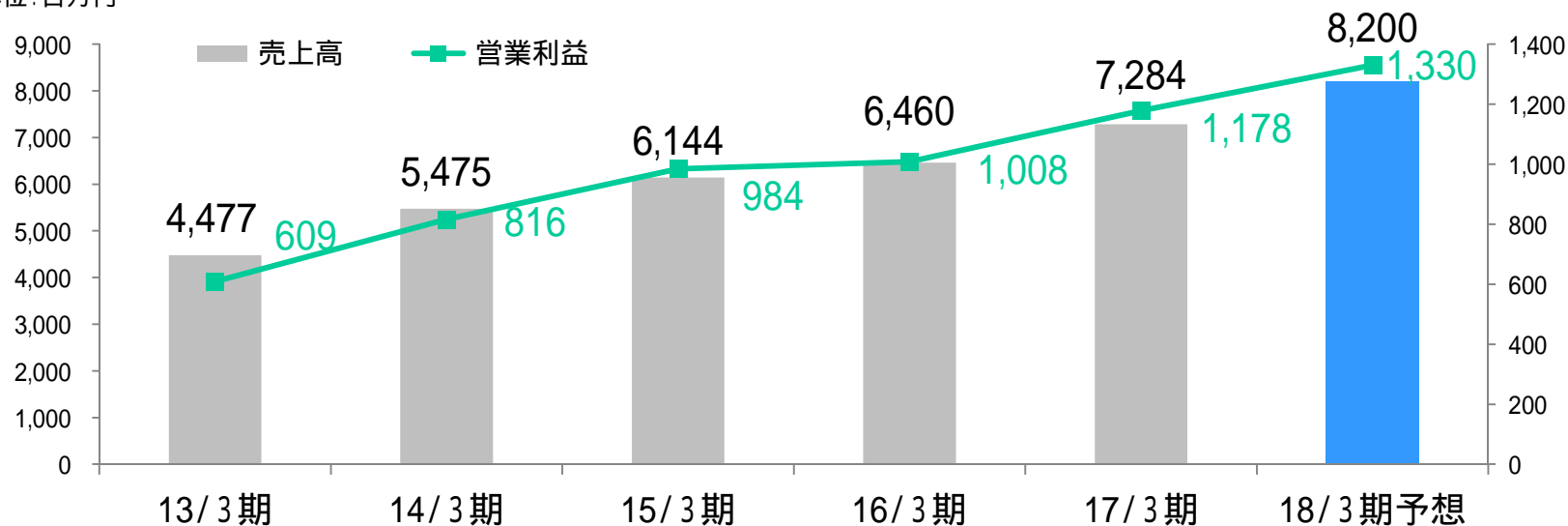
2018年3月期 業績予想等

- ▶ 建設ICT(システム・測量計測事業)を中心に拡大し
7期連続の増収増益を目指す

単位:百万円

	2013/3期 実績	2014/3期 実績	2015/3期 実績	2016/3期 実績	2017/3期 実績	2018/3期 予想	増減額	前期比
売上高	4,477	5,475	6,144	6,460	7,284	8,200	915	112.6%
営業利益	609	816	984	1,008	1,178	1,330	151	112.8%
経常利益	584	785	946	963	1,130	1,280	149	113.3%
当期純利益	349	489	612	707	799	896	96	112.0%

単位:百万円



セグメント別予想

2018年3月期 業績予想等

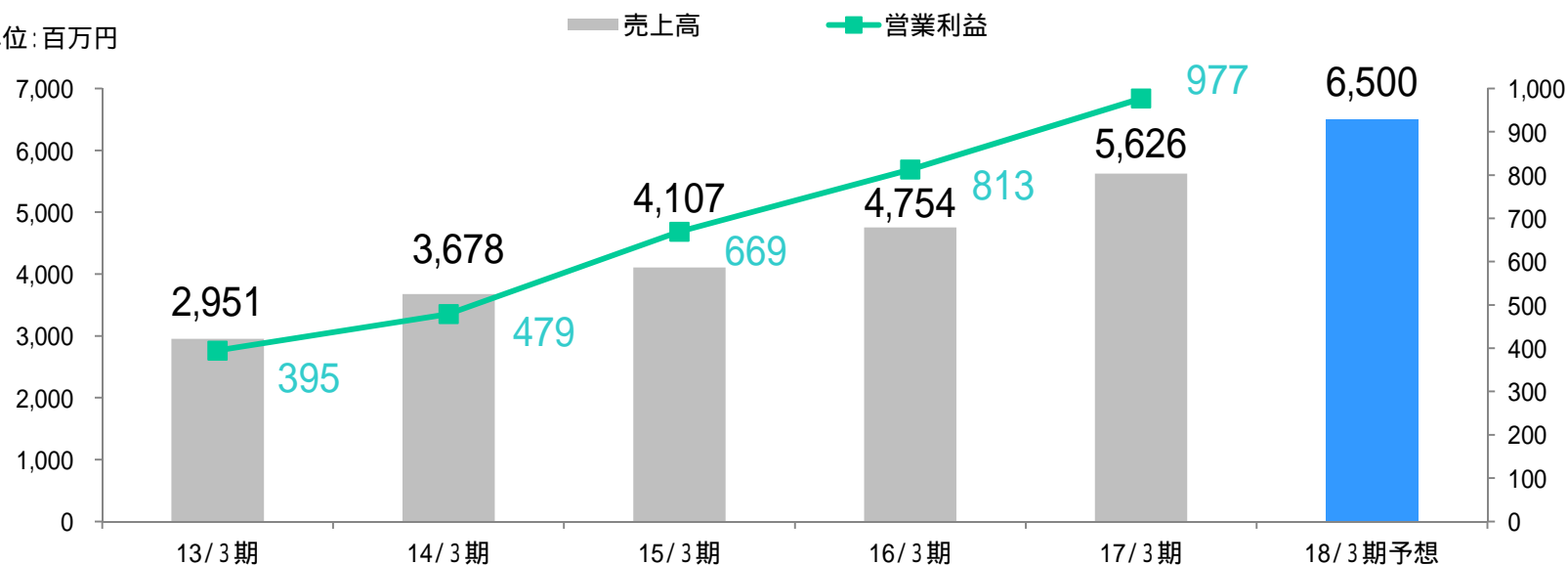
▶ 主力事業(建設ICT)について、対前年比15%超の拡大を目指す

単位:百万円

		2017/3期 実績	2018/3期 予想	増減額	前期比
	システム事業	2,839	3,200	360	112.7%
	測量計測事業	2,786	3,300	513	118.4%
	建設ICT	5,626	6,500	873	115.5%
	ハウス備品事業	1,118	1,150	31	102.8%
	その他	539	550	10	101.9%
売上高合計		7,284	8,200	915	112.6%

▶ 主力事業(建設ICT)の業績推移

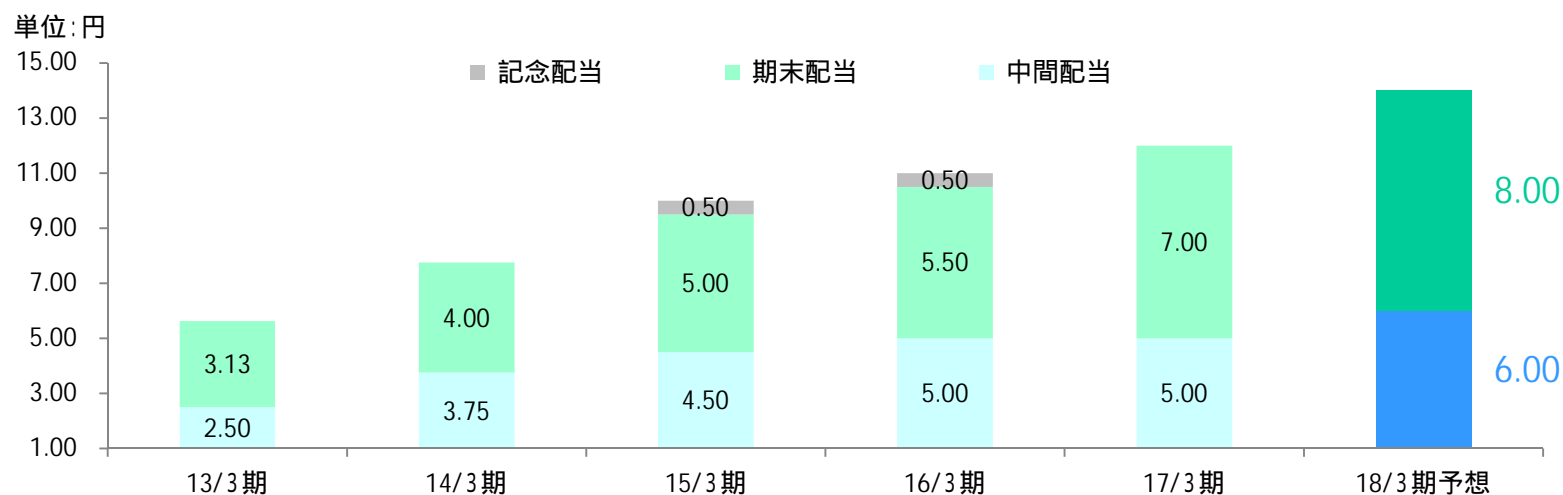
単位:百万円



- ▶ 業績に連動した利益還元を実施
- ▶ 通期で14円(中間6円・期末8円)の配当予定

配当性向の計算式

$$\text{配当性向} = \text{自己資本比率} \times 0.5 + (1 - \text{自己資本比率}) \times 0.2$$



2012年10月1日付けで普通株式1株につき100株、2013年12月13日付け、2014年8月22日付け及び2017年3月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2013年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり配当額を算定しております

2015年3月期の1株当たり配当額10.0円には記念配当0.5円、2016年3月期の1株当たり配当額11.0円には記念配当0.5円を含んでおります

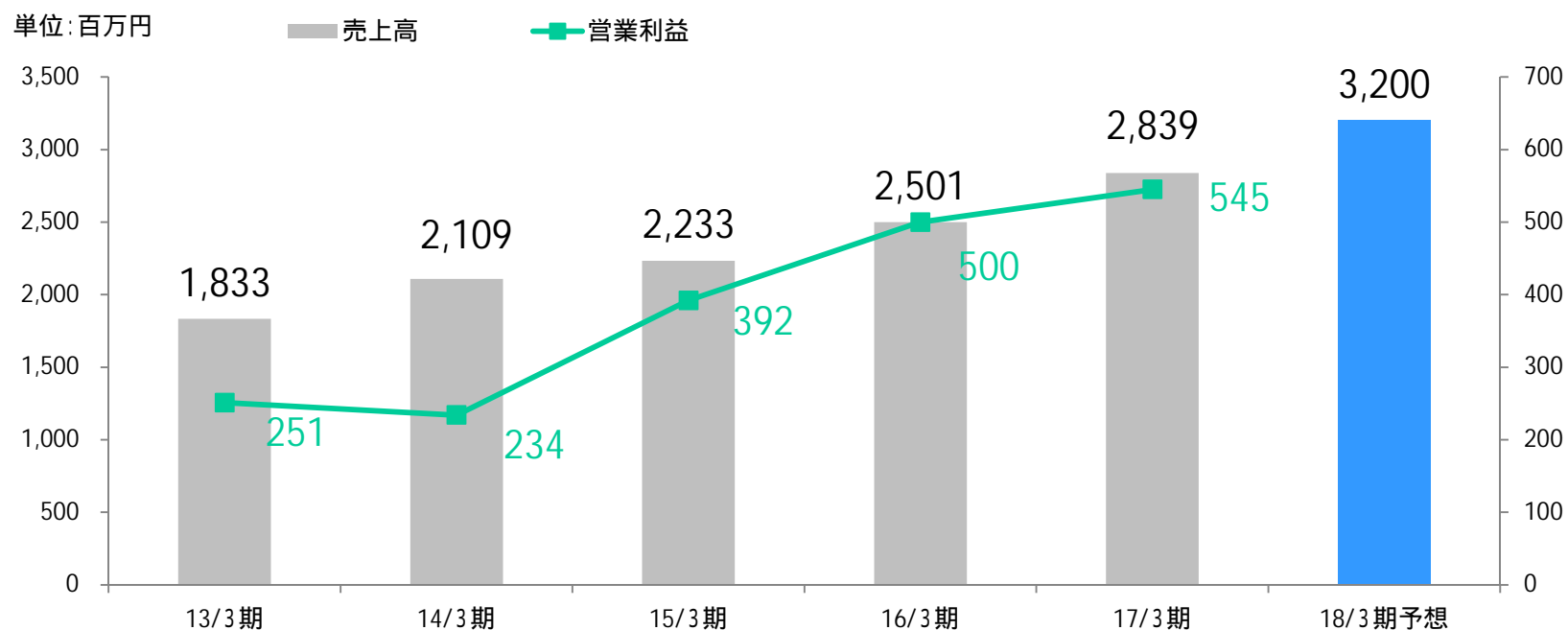
1株当たり配当金の1円未満は四捨五入して算出しております

配当金の計算方法の詳細については巻末の参考資料をご参照ください

セグメント別 実績・予想・事業展開

2017年3月期実績及び2018年3月期予想

- ▶ 新規出店等、営業体制強化により、
売上高 前期比13.5%の増加、営業利益 前期比8.9%の増加
- ▶ 2018年3月期は売上高3,200百万円、11期連続の増収を目指す



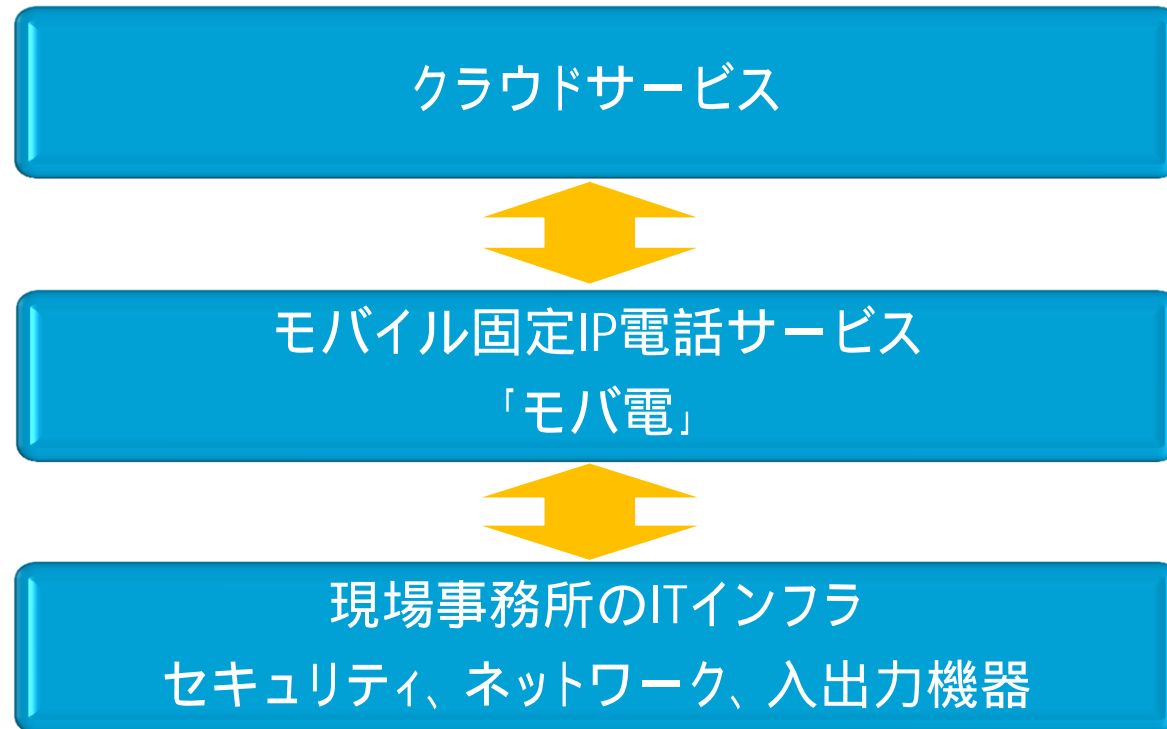
今後の事業展開

- ▶ 顧客の利便性をより向上させる為にITインフラの商品サービスの充実を図る
特に独自のモバイル通信回線を活用したサービスで差別化を図る

「モバ電」による、電話、FAX、インターネットの即日開通サービス

「i-ConBOX」による、クラウド型情報共有 工事データバックアップサービス

セキュリティ関連、入出力機器「複合機」「ネットワークカメラ」等の、現場のITインフラサービス



今後の事業展開

- ▶ 顧客の利便性をより向上させる為にITインフラの商品サービスの充実を図る
特に独自のモバイル通信回線を活用したサービスで差別化を図る

「モバ電」による、電話、FAX、インターネットの即日開通サービス

「i-ConBOX」による、クラウド型情報共有 工事データバックアップサービス

セキュリティ関連、入出力機器「複合機」「ネットワークカメラ」等の、現場のITインフラサービス



今後の事業展開 【モバイル固定IP電話サービス】

現場の**電話**と**FAX**が
早くて、安くなる！

（新しい電話とネットの選択肢を提供）



固定電話

(050IP電話番号)
電話機もセットでご提供

FAX送受信

通信環境により動作保証対象外

モバイルインターネット

14GB/月
(3日制限無し)

CTSなら**固定電話**、**FAX**、**インターネット**を
オールインワンで即日開通

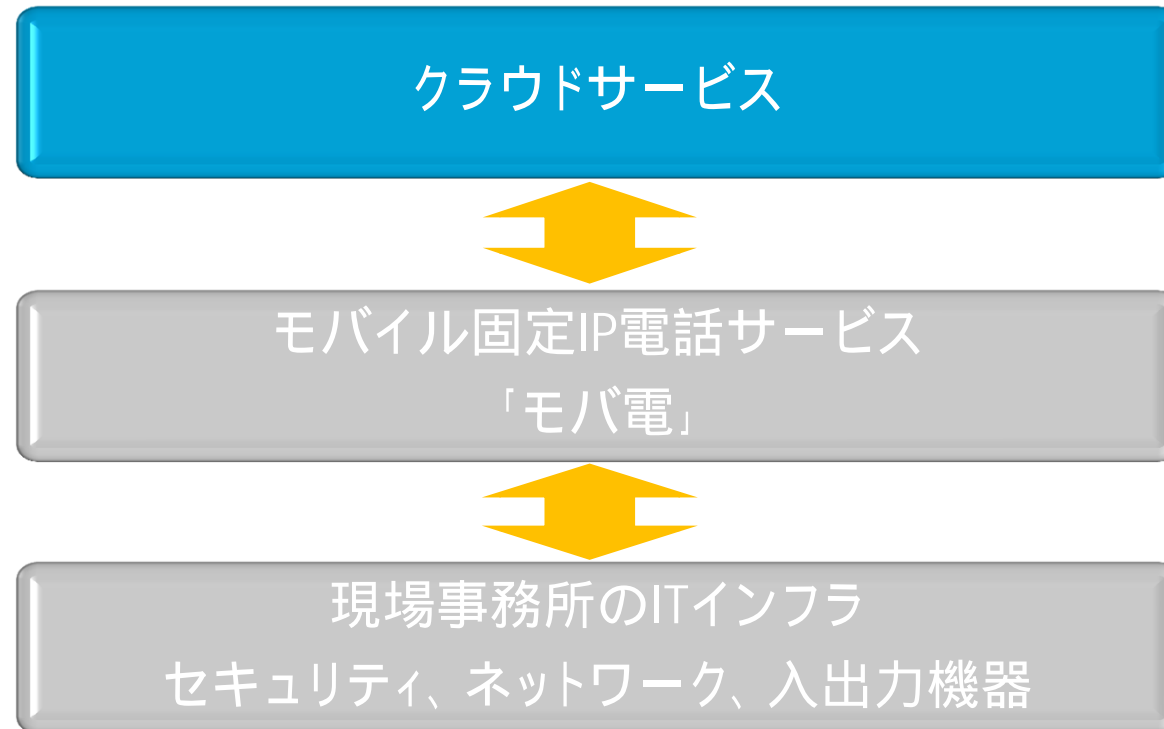
今後の事業展開

- ▶ 顧客の利便性をより向上させる為にITインフラの商品サービスの充実を図る
特に独自のモバイル通信回線を活用したサービスで差別化を図る

「モバ電」による、電話、FAX、インターネットの即日開通サービス

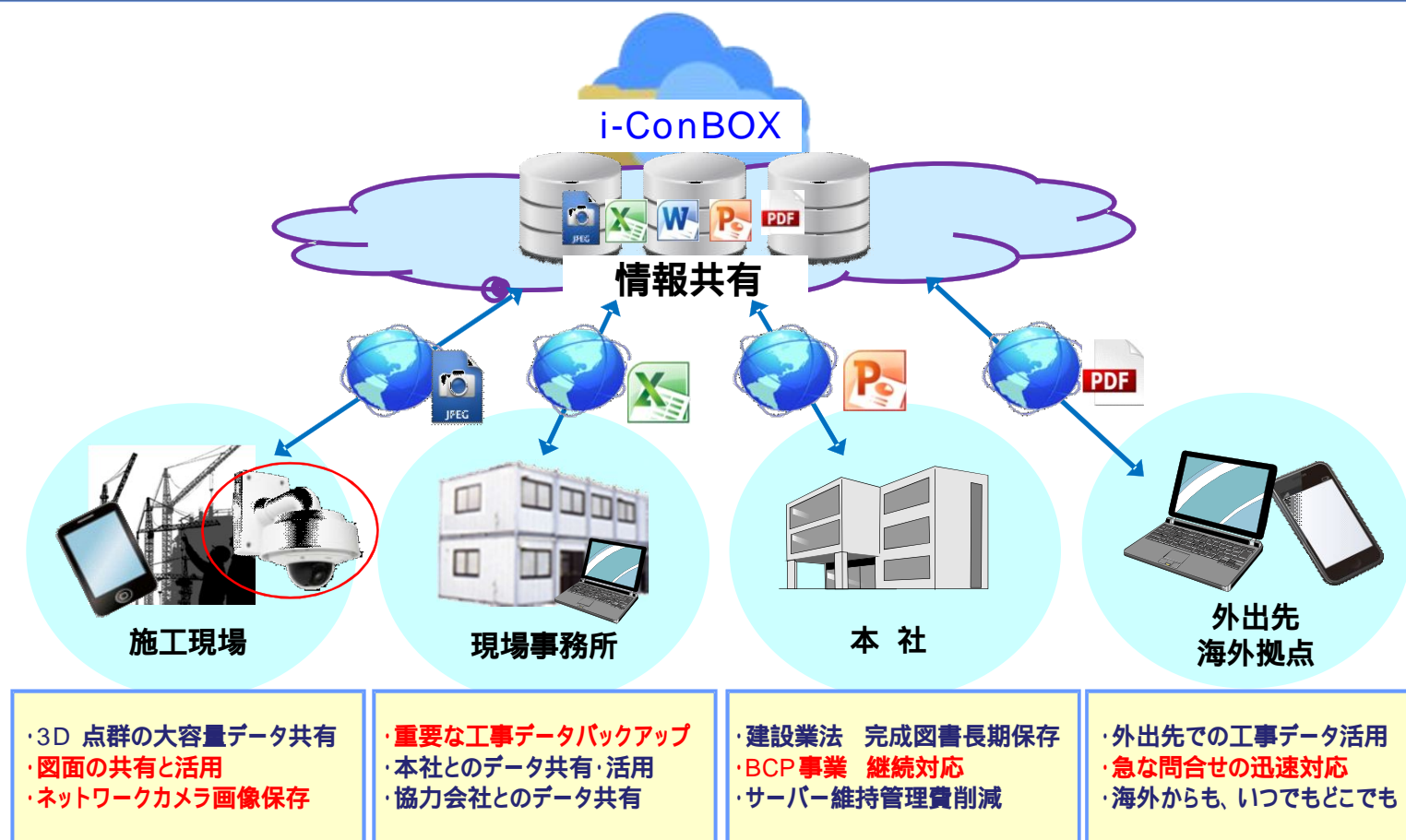
「i-ConBOX」による、クラウド型情報共有 工事データバックアップサービス

セキュリティ関連、入出力機器「複合機」「ネットワークカメラ」等の、現場のITインフラサービス



今後の事業展開 【クラウドサービス】

現場の大切なデータを**自動バックアップ**
最先端 法人クラウドサービス「**i-ConBOX**」



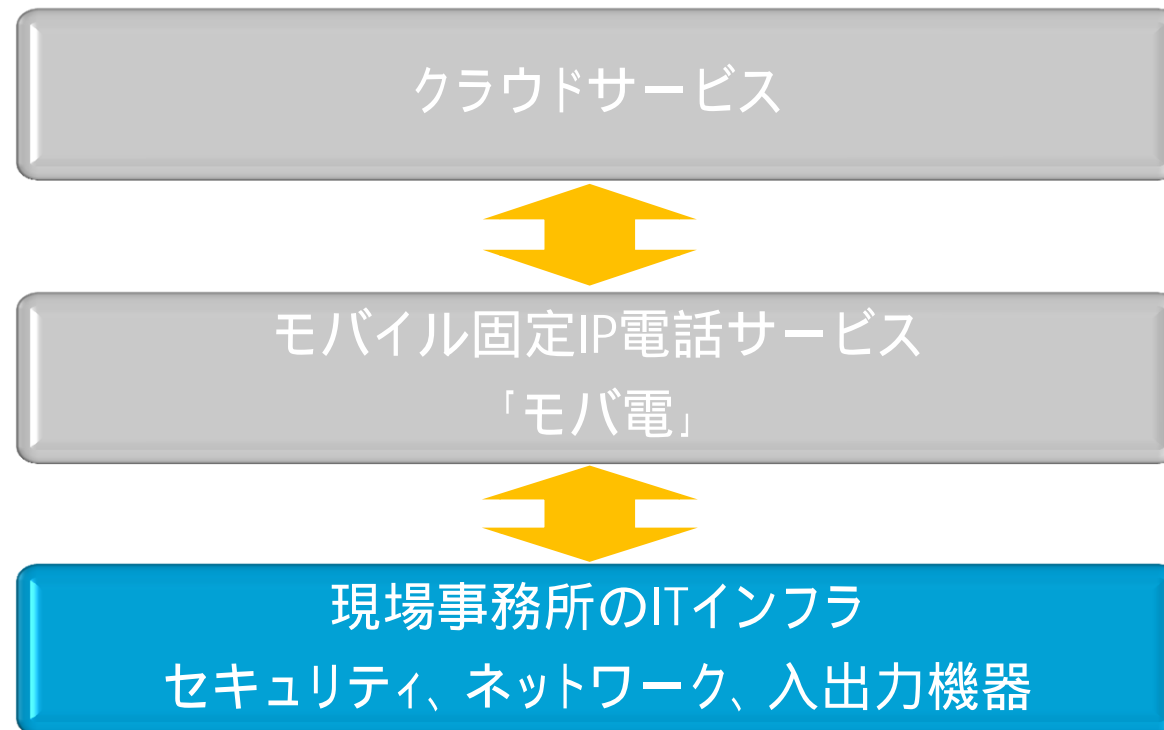
今後の事業展開

- ▶ 顧客の利便性をより向上させる為にITインフラの商品サービスの充実を図る
特に独自のモバイル通信回線を活用したサービスで差別化を図る

「モバ電」による、電話、FAX、インターネットの即日開通サービス

「i-ConBOX」による、クラウド型情報共有 工事データバックアップサービス

セキュリティ関連、入出力機器「複合機」「ネットワークカメラ」等の、現場のITインフラサービス



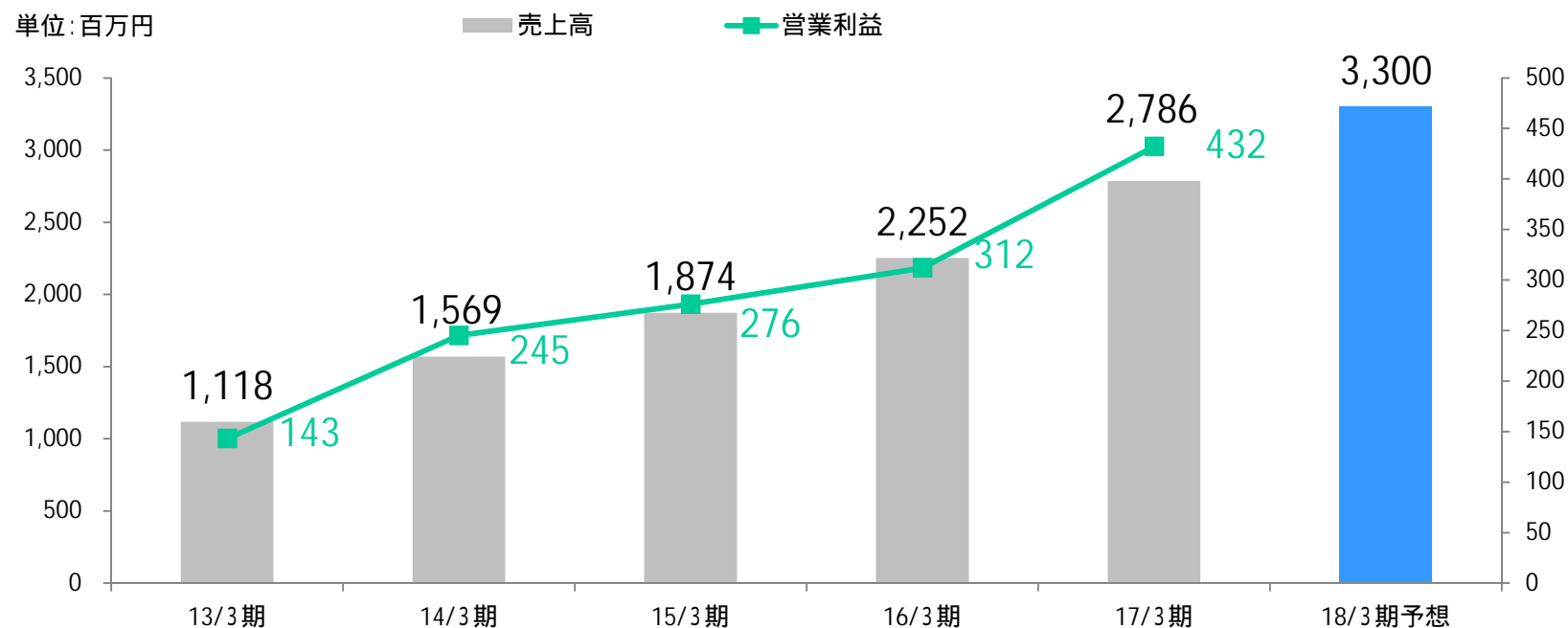
今後の事業展開 【現場事務所のITインフラ】

インターネット回線を中心としたITインフラ一式を提供し、
「業務の効率化」と「コスト削減」を支援



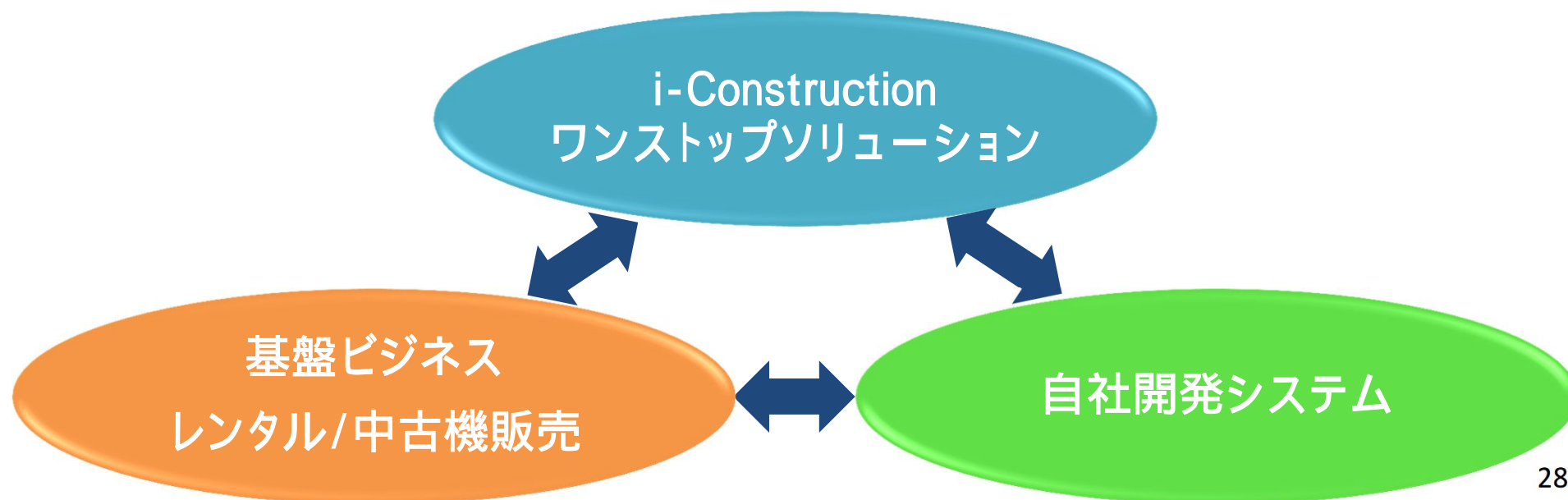
2017年3月期実績及び2018年3月期予想

- ▶ 「建設ICT」分野へ注力した結果、
売上高 前期比23.7%の増加、営業利益 前期比38.4%の増加
- ▶ 2018年3月期は売上高3,300百万円、8期連続の増収を目指す



今後の事業展開

- ▶ 「建設ICT」分野の専門企業として、i-Constructionにおけるお客様の取組の支援
 - ▶ 全国ネットワークを活用した測量機レンタル、中古機販売等基盤ビジネスの推進
- 国土交通省が推進するi-Constructionの各フェーズに対応した商品・サービスの提供、CPDSセミナー等による情報提供
 - 自社で保有する特許技術を活用したシステム開発による差別化提案
 - 全国ネットワークを活用した測量機レンタル、中古機販売等基盤ビジネスの推進



今後の事業展開 【i-Construction】

- ▶ 国土交通省が推進する「i-Construction」の各フェーズに完全対応した商品・サービスを提供する



今後の事業展開 【i-Construction】

▶ お客様のi-Construction導入を支援

3次元計測

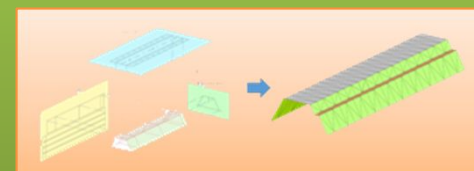
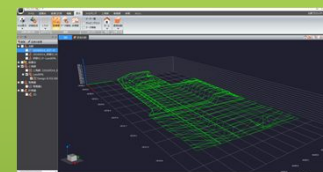
レーザースキャナー/UAV

- 3次元起工測量
- 3次元出来形管理



3次元データ作成

- 設計照査・変更
- ICT建機の施工
- LandXML



業務代行

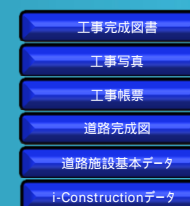
MC/MG設置

- キャリブレーション
- ローカライゼーション



3次元データの納品

- 電子納品



今後の事業展開 【i-Construction】

▶ CPDSセミナー実施

**2016年度
全国約200回(約5,000名)開催**



今後の事業展開 【i-Construction】

▶ 建設ICT研修センターの活用

- 社員の技術向上
- 独自商品の開発(情報化施工関連)
- お客様へ建設ICT体感セミナー・デモの実施



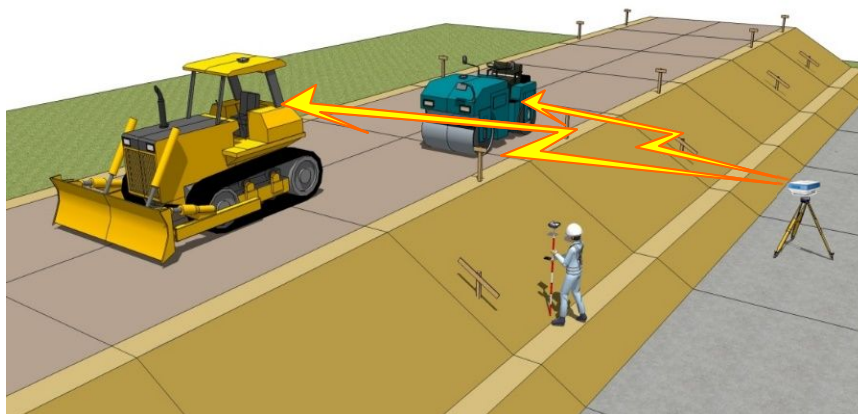
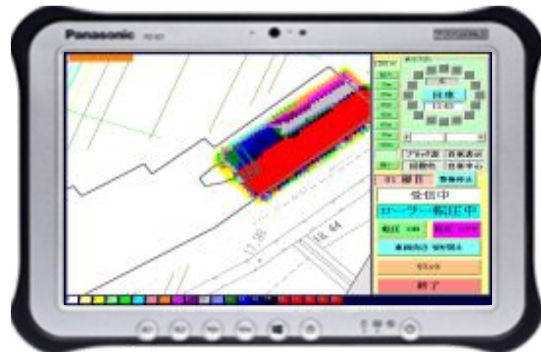
測量計測事業

セグメント別実績・予想・事業展開

今後の事業展開【自社開発システム】

MG敷均し・転圧管理システム

Geo-CIS_{NETIS:KT-100006-V}



GPSによる簡易ワンマン環境をご提供

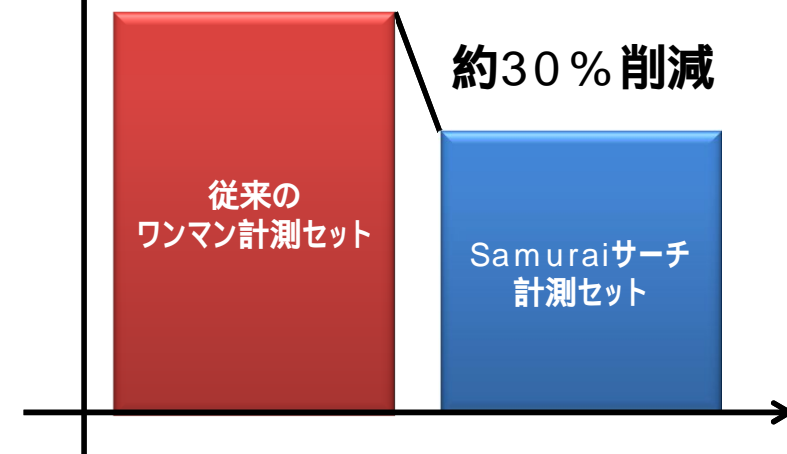
Samurai サーチ

特許 第5598797号 “測量装置”(GPSによる振り向き機能)



Mr.Samurai
CALs/i

【コスト比較】



測量計測事業

セグメント別実績・予想・事業展開

今後の事業展開 【基盤事業】

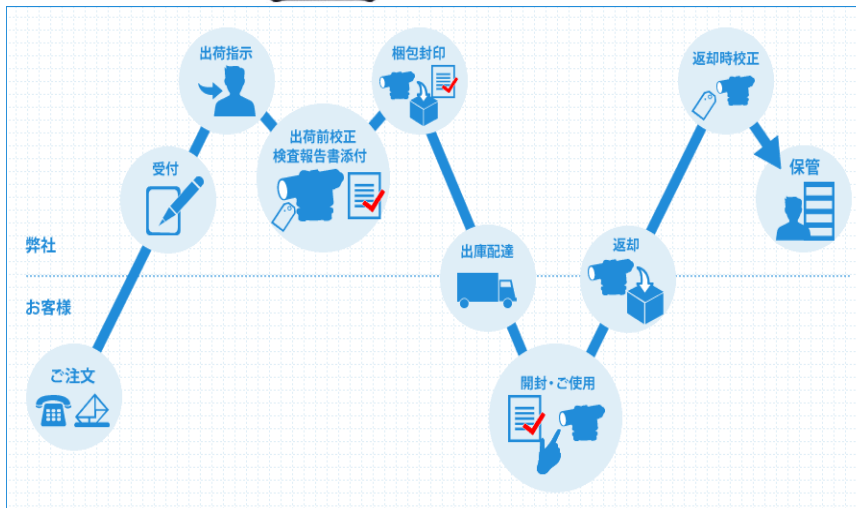
レンタル

豊富な商品数と支店ネットワークを生かして、全国の現場に最新の機材を提供

【測量機械】



【ICT建設システム】



中古機販売



測量計測事業

セグメント別実績・予想・事業展開

今後の事業展開 【基盤事業】

▶ 最高品質の修理・メンテナンス体制



- ・充実した設備と、徹底した社員教育により、万全の修理・メンテナンス体制
- ・校正証明書の発行から重転倒の修理まで対応

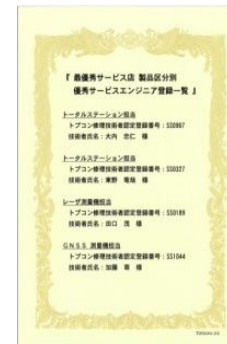


【コリメーターシステム】

- ・9セット
- ・ラカ専用機 1 台

測量機メーカー認定

【恒温槽】



TOPCON

SOKKIA

- when it has to be right **Leica**
Geosystems

本資料における注記事項

この資料に記載されている当社の現在の計画、戦略、見通しなどのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた判断に基づいております。経済、競合状況にかかわるリスクや不確定要因により、実際の業績はこれらと異なる結果となる場合があります

各業績数値及び増減額については、百万円未満を切り捨てて表示しております。
増減率については、小数点第二位を四捨五入して表示しております。



株式会社 シーティーエス

投資家情報のほか、会社概要、製品情報やニュースなど、
シーティーエスに関する様々な情報がご覧いただけます

<http://www.cts-h.co.jp/>

